

第6回 鼓ヶ浦中学校学校運営協議会 議事録

令和6年3月8日(金) 16:30

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 会議室

欠席:1名 遅刻:2名

1 学校運営委員長挨拶

・3月7日卒業式の感想『すばらしい式だった。』

2 学校長挨拶

・卒業式来賓参列の御礼。

・今年度、最後の学校運営協議会にあたり次年度に向けて、各委員の皆様一言助言を依頼。

3 協議事項

(1) 学校評価について(別紙)・・・学校HPに掲載済

校長より次年度に向けた主な改善点・重点取組を報告

【特色ある教育活動の創造】

- ・基礎基本の定着を図るための授業改善
- ・学校生活を創る生徒会、委員会活動の活性化
- ・地域と密着した行事への積極的参加

【開かれた学校づくり】

- ・学校参観の機会の継続
- ・通信発行による情報共有の継続
- ・PDCA サイクルに基づいた学校運営
- ・コロナ禍で停滞した防災学習(大津波避難訓練)への参加を地域住民にも働きかけ

【組織力の強化と人材育成】

- ・教員が個々に課題をもって授業改善を行う
- ・信頼を基盤とした組織づくり
- ・部活動運営の見直し
- ・学校ボランティア活動の参加促進

(2) 次年度の委員について

・現時点で2名交代予定。校長より新しく委任する委員2名の名前を紹介

(3) 各委員より今年度を振り返って

- ・若い子どもらの会話や姿からエネルギーをもらえた。
- ・地域回覧やHPに掲載されている通信をチェックし、学校の様子を把握できた。
- ・(鼓ヶ浦地区のように)白子地区夏祭り行事における中学生ボランティアをもう少し進めたい。
- ・海岸清掃で毎年、中学校にお世話になっている。年々地区に中学生が減り、寂しい限り。地域住民としてもできるだけ、いろいろなイベントに参加し、中学生の見守りをする事ができた。
- ・自分自身、3年間委員として教育分野は素人だったが、会社勤務時代『現場・現物・現実』をモットーに委員としての取組をさせてもらった。草刈りで貢献できた。
- ・海岸清掃、夏休みラジオ体操、夏祭りボランティア、敬老会ボランティア等、中学生と地域住民との接点が多くあり、有難い。
- ・(来賓として卒業式に参列し)小学生の見守り活動をしているので、小中9年間の成長

を見届ける(実感する)ことができたうれしい。

- ・朝練をなしにしたことで、自転車通学生が地域住民の通勤とズレができ、苦情が減った。
- ・(PTA役員として保護者視点で)除草作業では地域の皆さんにご協力いただきありがとうございました。
- ・学校と地域を繋ぐ為、ボランティアチラシを作成するにあたり、内容をあまり硬くせず、やわらかい内容に工夫し関心をひきつけるようにした。
- ・発表しやすい雰囲気や発表する力を育てる為に、勉強以外の場面でもグループワーク等うまく遊びを取り入れた場の設定を工夫すれば良いと思う。

4 その他, 連絡等

(1) 学校だより No19~20(別紙)より

(2) 来年度の学校運営協議会について

第1回学校運営協議会 5月14日(火) 16:30~ 会議室 ※会議後に変更

(3) その他

6 教育委員会より

- ・いろいろな学校課題を地域とPTAが協力しながら支援し解決できるとよい。
- ・(委員の発言を含めた)学校評価が次年度に向けたPDCAになるようにする。
- ・子どもの様子を見守る機会の工夫を。(日時や時間を明確にした方が参観しやすい)
- ・(委員が学校評価をする上で)5月と1月頃の時期に子供の成長した様子を確認する機会があると良い。